



吉田 直紀 (YOSHIDA Naoki)

東京大学大学院理学系研究科 教授
カブリ数物連携宇宙研究機構 特任教授
科学技術振興機構 CREST 研究代表
東京大学工学部卒業、
スウェーデン王立工科大学修士課程修了、
マックスプランク宇宙物理学研究所博士課程修了。
PhD。

ハーバード大学、国立天文台、名古屋大学理学研究科、数物連携宇宙研究機構を経て 2012 年 4 月より現職。

専門は観測的宇宙論と宇宙物理学。特に大規模数値シミュレーションを用いた星、銀河、ブラックホールの形成過程に興味をもっている。最近は宇宙の構造形成の観測により暗黒物質の性質や暗黒エネルギーの進化を解明することを目指す。

主な著作に『宇宙はどこまで分かったか』(共著、数学セミナー別冊、日本評論社、2010)、『宇宙 137 億年解説』(東京大学出版会、2009)、『宇宙で最初の星はどうやって生まれたのか』(宝島社新書、2011)、『ムラムラする宇宙』(学研教育出版、2014) などがある。

国際純粋応用物理連合若手科学者賞(2008)、第 17 回日本天文学会研究奨励賞 (2005)、日本学術振興会賞 (2016)、日本学士院学術奨励賞 (2017) 受賞。

米国ジョージア工科大学 Distinguished Lecturer(2014)、テキサス大学 Beatrice M. Tinsley Scholar (2009)